

第16回

ちばコラボ大賞

地域の未来をともに創る、協働・共創事例を募集します

千葉県ではNPO（市民活動団体）、地縁団体、社会福祉協議会、学校・大学、企業、行政機関等が協働・共創して、地域の課題解決や新たな価値の創出に取り組んだ事例を募集し、他のモデルとなる優れた取組事例を「ちばコラボ大賞」として表彰します。

募集期間：令和8年6月1日（月）～8月3日（月）

リニューアル

今年度から、地域の課題解決に取り組んだ事例に加え、地域の新たな魅力の創出や資源の再発掘に取り組んだ「共創事例」も対象とします。



共創って
どういうもの？

こういうのが
共創のイメージ
だよ。



ほかにも共創事例は
たくさんあるから
応募してね!!



① 地域の自然や文化、特産品などをブランディングし、地域の新たな魅力を創出した事例



② 地域の歴史的建造物や里山などの地域資源を再発掘し、新たな交流拠点や地域の賑わいを創出した事例



③ ICTを活用した住民向けの新たなサービスを提供し、地域住民の利便性向上に取り組んだ事例

問い合わせ
・応募先

〒260-8667 千葉市中央区市場町1-1（県庁本庁舎2階）

千葉県 環境生活部 県民生活課 県民活動推進班

電話：043-223-4133 E-mail：npo-vo@mz.pref.chiba.lg.jp

※詳しくは千葉県NPO・ボランティア情報ネットをご覧ください

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kkbunka/collabo/index.html>

※郵送、持参、Eメール又はちば電子申請サービスから応募いただけます。

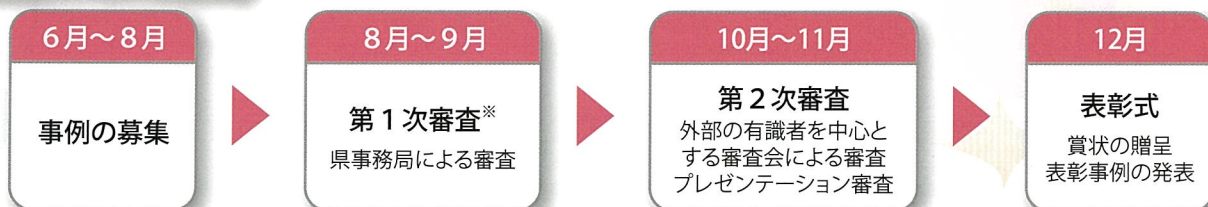


チーバくん





スケジュール(予定)



※審査にあたり、現地調査、ヒアリング等のご協力をお願いする場合があります。

募集方法

以下の書類を郵送、持参、Eメール又はちば電子申請サービスにより応募ください。
(Eメールで提出する場合は、受領確認のため、電話にて提出した旨お知らせください。)

- ・「応募書」または「推薦書」
- ・別記第1号様式、別記第2号様式及び事例紹介用調書
- ・その他事例に関係する参考資料(A4用紙5枚まで)

※8月3日(月)当日必着(持参の場合は午後5時までにご持参ください)

※自薦他薦は問いませんが、自薦の場合は1団体1事例とします。

※応募にあたっては、必ず全ての協働・共創団体の了解を得るようにしてください。

応募書類や実施要綱等は「ちばコラボ大賞(千葉県知事賞)」からダウンロードできます。
(URL)<http://www.pref.chiba.lg.jp/kkbunka/collabo/index.html>

募集する事例

- ・NPO、地縁団体、社会福祉協議会、学校・大学、企業等の二団体以上の協働・共創事例(構成団体に行政機関を含む場合は、三団体以上の協働・共創事例)であること。
- ・現在継続中又は終了後1年以内の事例であること。
- ・県内で取り組まれている事例であること。
協働・共創団体のうち、一つ以上の団体が県内に事務所を有すること。
- ・行政機関からの委託により取り組まれている事例ではないこと。

審査基準

目的・先駆性・連携度・成果・発展性・市民目線などの観点から総合的に評価します。

令和7年度表彰事例

千葉県知事賞

みんなの図書館
～利用者から創り手へ、共に創る図書館～



健康まちづくりプロジェクト
～定時制高校と地元企業・行政と
コーディネーターによる
佐倉の夜道をつくる試み～



てらちば地域共育・世代間交流プロジェクト
～地域×子ども×若者(大学生)
＝可能性∞!～



特別賞(株式会社千葉日报社)

ジュニア防災リーダー養成
プロジェクト
～未来に備えるミラソナ防災講座～



特別賞(株式会社千葉銀行)

みらいにつなぐ里やま
～地域課題の解決に向けて～



※令和7年度表彰事例の詳細についてはこちら (URL) <https://www.pref.chiba.lg.jp/kkbunka/collabo/documents/r7jireisyoukai.pdf>

※令和7年度は、「ちばコラボ大賞」が15回目の実施となることを記念して、特別賞を設けました。